



ここが、踏んばりどころ

校長 鶴田 欽也

「二月逃げる」のことばどおり、2月はあっという間に終わりそうです。令和2年度も残すところ1か月余りとなりました。朝夕の外気の冷たさに冬を感じますが、光の明るさや日の長さには春を感じる時季です。

新型コロナウイルスについては、1月には県内でも学校でのクラスターが発生し、ウィルスが身近に迫ってきたと緊張しました。ただ2月になって、県内の新規感染者数は落ち着いてきました。今後もさらに気を引き締めて、基本に忠実に感染症対策を徹底していきたいと考えています。

春は卒業、入学、就職、進級...と、人は動き、別れと出会いの時季です。期待と不安の入り混じった、なにかそわそわして落ち着かないときでもあります。同時に、春を迎える前の2月は、年度のまとめの時期——ここが、踏んばりどころ、がんばりどころです。春を迎える前に、本年度のまとめをしっかりとやって、4月を迎えたいものです。

■ 小学部、中学部、高等部 —— それぞれの発表会

1月下旬から2月上旬に1年間の学びのまとめとして、高等部普通科は「夢に向かってチャレンジ」、中学部は「プレゼンテーション発表会」、小学部は「作文発表会」と、3つの発表会を開催しました。

中学部の発表のテーマは「職場体験」——4人それぞれに事前準備をしっかり行い、明確な目標をもって職場体験に臨み、仕事の「現場」でいろいろな体験をしました。緊張したこと、困ったこと、苦勞したこと、楽しかったこと、嬉しかったこと.....さまざまなことを感じ、思い、考えました。全員がパワーポイントを使いながら、自分なりに伝える工夫を行って、わかりやすく発表しました。思いが伝わる発表会でした。

小学部の「作文発表会」では、6名それぞれが交流学習、文化祭、社会見学など、この1年間の思い出となること、日頃感じていることや、がんばっていることなどを自分のことばで発表しました。発表をプレッシャーに感じたかもしれませんが、全員が一生懸命に練習したことがよくわかるすばらしい発表会でした。保護者の方もお忙しい中、参観いただきました。ありがとうございました。

自分の思いや考えを相手に「正しく伝える」こと、逆に相手のことを「正しく理解する」こと——どちらも大切なことです。そして、このような発表会は、正しく伝えることの修練には絶好の機会となると思います。来年の発表会も楽しみです。

■ 最後までがんばれ！3年生！

今年度のいつの頃からか、高等部棟3階の掲示板には「寸暇を惜しんで」という毛筆のメッセージが掲示してあります。「寸暇を惜しんでがんばろう！」という激励のメッセージだと思います。

いよいよ2月27日（土）、28日（日）は「あはき師」の国家試験です。寸暇を惜しんでがんばってきた3年生にとっては、これまでの努力の成果を発揮するときです。万全の準備を行い、体調を整えて試験に臨み、ぜひとも「合格」を勝ち取ってほしい。全校挙げて3年生を応援しています。最後の最後までがんばれ！3年生！

理療科の紹介

理療科には、あん摩マッサージ指圧師の資格を取得するための「保健理療科」、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の資格を取得するための「専攻科理療科」の二つの学科があります。生徒たちは、それぞれの視力・視機能の状態に応じて、拡大文字、点字、音声のデイジーによる教科書、教材等を活用しながら、日々の専門科目の学習に励んでいます。3年生になると、外部の患者様に対して実際に施術をさせていただく「外来臨床実習」がありますが、それに向けて、1・2年生ではあん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの技術の向上を目指して、あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの基礎実習にも励んでいます。

幼小小学部

【作文発表会 2月5日（金）】

3密を避けるため、会場に入る人数を制限し、校内の先生方にはオンラインで視聴していただきました。今年度は、作文のテーマが例年より幅広く、子どもたちの興味関心が広がっているように感じました。推敲を重ね、効果的な読み方になるよう練習してきました。本番が一番上手だった、堂々と発表できたと、それぞれが力を十分発揮しました。文集にもしますので、じっくり読んでいただき、一人一人の頑張りを感じていただけたらと思います。



中学部

1月29日（金）に、3学期の大部行事である「プレゼン発表会」を行いました。今年度のテーマは「職場体験で学んだこと」です。自分の思いをわかりやすく伝えることを目標にして、原稿をまとめ、表現の仕方を工夫し、パワーポイントを操作しながら発表することができました。1年ごとに生徒の成長が感じられる行事となっています。



2/17からは、1, 2年生の学年末考査でした。



みんな自分なりの目標や計画を立てて臨んでいます。美術や音楽では実技テストもあります！



17日は高等部合格発表もありました。合格おめでとうございます！

高等部

【はり供養、鍼・あん摩競技会】

1月29日（金）保健医療科・専攻科医療科の生徒を対象に鍼供養式典、鍼競技会、あん摩競技会を実施しました。鍼供養式典では、日ごろ使っている鍼に感謝の気持ちをこめて、廃鍼献納、黙禱をし、今後の鍼の技術の更なる向上を目指して決意を新たにしました。

競技会では緊張しながらも真剣に臨みました。生徒各人も日頃の実習の成果がよく生かされており、特に3年生は、外来臨床実習の実績が競技内容にも反映され、適切な刺激量で技術力を発揮することができました。



寄宿舎

寄宿舎では毎月、部屋会を行い先月の目標の反省や今月の目標を決めます。また、意見や要望についてもそれぞれの部屋で話し合いを持ちます。目標は部屋ごとに考え、それぞれに合った目標を立てて生活をしています。そのほか「皿うどんが食べたい」といった食事の要望から「みんなで映画鑑賞をしたい」「ボードゲームを置いてほしい」といった要望や、うれしかったこと、気になっていること、がんばっていることなど意見や感想が出ます。2月は今年度最後の部屋会を行い、1年間どうだったか振り返りを行いました。「楽しかったです」「オンオフの切り替えをして勉強に集中できるようになりました」と1年を振り返りました。

見えないことや見えにくいことで困っていませんか？
「目の支援センター ゆうあい」へ相談してみましょう。
相談は無料です。秘密は厳守します。
相談しても、盲学校に転入学する必要はありません。

佐賀県立盲学校
目の支援センター
ゆうあい



TEL 0952 - 23 - 4672